

<p>産業宣教: OMCと第1・2・3 RUTC 答え (45) — レムナント企業家ビジネスフォーラム礼拝 — 「遠洋漁業 (Blue Ocean)」</p>	<p>聖日1部: 不信仰の声に恐れてはならない (民 16: 25—35)</p>	<p>聖日2部: 火血 (民 16: 36—40)</p>	<p>伝道学: 伝道者の生活と第1・2・3 RUTC 答え (45)「予め味わった伝道者」(使 1:1—8)</p>
<p>1. マタ 28:16—20 1) 絶望時代 2) あらゆる国の人々 3) 弟子</p> <p>2. マコ 16:15—20 1) 病んでいる時代 2) すべての造られた者 3) いやし</p> <p>3. ヨハ 21:15—28 1) 捨てられた時代 2) 愛 3) 小羊</p> <p>4. 使 1:8 1) 完成時代 2) 地の果て 3) 証人</p>	<p>* 序論 ▲今、イスラエルは荒野の道を行っている。私たちの人生が行く道は、荒野の道と同じだ。ここに三種類の人がいたのだ。最初、しばしば恨んでけんかする人。悪いことばと文句を言う人々。私たちの姿を発見しなければならぬ。二つ目、人話を聞いて右往左往する人。三つ目、契約を握った人。正確に話せば3人しかいなかった。三人がいれば良い。モーセ、ヨシュア、カレブ。その他はみな揺れた。契約を握った人がいれば、神様は必ず契約を成し遂げていかれる。不信仰も育つ。信仰も育つ。不信仰も根を下ろす。私たちの信仰も根を下ろす。それとともに育つ。祈りもずっと根をおろして、ずっと積み重なるのだ。(黙8:3-5) ▲すると、どんな契約を堅く握ったのか</p> <p>1.世界福音化は神様の当然の計画だ。 ▲この話を聞き取れなければ、なぜ奴隷になったかを聞き取れない。世界福音化、その中にいる人は必ず運命が変わる。ヨセフ、モーセ、ヨシュア、カレブ。ダニエルと同僚、エステル、初代教会。世界福音化を分かなければまた、奴隷、捕虜、属国になって行く。私たちの教会は世界福音化という隊列の中にいなければならぬ。 ▲これからは、世界福音化分かなければ、その中にいなければ、多くのわざわいが臨むようになる。</p>	<p>* 序論—実際のセッティング ▲私たちが答えを受ける方法を知らない。イエス様がエルサレム、ユダ、サマリヤ、地の果てまで。具体的におっしゃった。今日「火血」というものが出てきた。一番重要なのは、みなさんが答えを受けることができる実際のセッティングをしなければならない。 1)捨てること(6-8節)→間違った祈り 2)見つけること→主の栄光(42節)+雲が覆った(保護)+アロンが民の救いのための祈り 3)永遠のことを捜し出しなさい→火血(祈りが神様の前に永遠のこと)</p> <p>▲本論—本当に私たちは神様が願われる神殿、どんなセッティングをすべきなのか。これを私が握ってこそ、そのときから答えがくる。偵察が行ってきた後に、神様はそのときから働き始められた。</p> <p>1.火血を見えの天幕に持ってきなさい(37節)→御座化 ▲神殿を作るとき、多くの人がきて「御座化」の祝福を見るようにしなさい。 1)福音が見えて(契約の箱/燭台/パン/水/香の壇/庭/油)→刻印 2)至聖所に入るときに持ち込む火血→神様の前に進んで恵み受ける奥義 3)火血は贖罪の日に持ち込む→のろいのわざわいが赦される奥義</p>	<p>1. 使 1:1 1) ヨセフが味わったこと (創 37:1—11) 2) モーセが味わったこと (出 3:18—20) 3) ダビデが味わったこと (詩 23:1—6) 4) イザヤが味わったこと (イザ 7:14) 5) ベテロが味わったこと (マタ 16:16)</p> <p>2. 使 1:3 1) 集中 2) ミッション 3) 神の国と神の国のこと</p> <p>3. 使 1:8 1) 地の果て 2) カ 3) 証人</p> <p>区域メッセージ: 三部 LVTNPO LVTNPO 7「Platform — 伝道運動」(イザ 62:6—12)</p> <p>通れ、通れ、城門を。この民の道を整え、盛り上げ、土を盛り上げ、大路を造れ。石を取り除いて国々の民の上に旗を揚げよ。見よ。主は、地の果てまで聞こえるように仰せられた。「シオンの娘に言え。『見よ。あなたの救いが来る。見よ。その報いは主とともにあり、その報酬は主の前にある。』と、彼らは、聖なる民、主に贖われた者と呼ばれ、あなたは、尋ね求められる者、見捨てられない町と呼ばれる。』(10—12節)</p> <p>序論 / Nobodyをだれが占領するのか 二つの戦争が残っている。PlatformとOutsourcing戦争である。(井戸・河岸・草原・バス停駅・空港・デパート・銀行・MICE、神殿・歴史館・博物館、メディア) しかし、世の中には今現在、「やすむPlatform」がない。これが大きな機会と答えである。</p>
<p>核心: 第1・2・3 RUTC 答え (45)「Remnantが予め味わった嗣業」(イザ 60:1—5)</p>	<p>2.出エジプトと荒野通過は神様の必須計画だ。 ▲これを分らないから、祝福がきたが恨む。出エジプトをして荒野の道を通過することが神様の計画だ。10のわざわいで神様がエジプトを砕かれた。神様は紅海も分けられた。出エジプトして荒野を通過することが神様の計画だ。 ▲荒野でどんな危機でも死なないように三つの祭りを教えられた。絶対のがさなければ勝利する。契約の箱。そして幕屋。神様の必須計画、誰も止めることができない。これをヨシュア、カレブが握ったのだ。</p>	<p>2.しるしにきなさい(38節) 1)アブラハムにきなさい(約束が何か) 2)なぜヨセフが奴隷に行ったのか 3)どうして荒野で長い間いることになったのか 4)神様を恨んだ者がどうなったのか 5)契約の人はどうなるかを見せてあげなさい。 ▲これを分るようになさなさい。</p>	<p>1. 運命を変える安息の場プラットフォーム 1) 古い運命 — 創 3:15、6:14、出 3:18、イザ 7:14、マタ 16:16 2) 新しい運命 — Trinity(三位一体神様)、天国(背景)、地獄(背景)、サタン、御使、たましい、教会 3) 運命を変える安息の場プラットフォーム — 神様が私たちに下さった身分と権威</p>
<p>1. 創 39:1—6</p> <p>2. 出 3:1—20</p> <p>3. 詩 78:70—72</p> <p>4. 1列 19:19—21</p> <p>5. 1列 18:1—15</p> <p>6. イザ 60:1—22</p> <p>7. 使 17:1、使 18:4、使 19:8</p>	<p>3.カナン入国は神様の絶対計画だ。 ▲カナンに入って神殿回復だ。神殿を回復して世界福音化をするのだ。みなさんが正確な契約だけ握って、契約の中にいれば答えはくるようになっていく。</p>	<p>3.家系(次世代)に記念になるようにしなさい(40節) 1)237、いやし、サミットにして送りだすように 2)身分-みなさんは神の子ども、この身分を記念するように。 3)権威-神の子どもになった権威があることを証明しなさい。</p> <p>* 結論→契約を握りなさい。そのときから、すべては答え!</p>	<p>2. わざわいを止めるプラットフォーム5つ 1) 刻印 / 根 / 体質 (いやし) 変える — 生活の本質21 (始まり、過程、目標) 2) まことの力を得る — 祈りの5つの奥義 3) まことの私を発見する — サミットの道7つ 4) まことの実力を備える — 疎通と配慮9つの流れ 5) まことの成功を成し遂げる — 聖書の伝道戦略20</p>
<p>* 結論 ▲私は世界福音化の隊列にどんな契約を握らなければならないのか。私は今、荒野の道を歩いていくのにどんな契約を握るべきか。カナンの地に入って神殿を回復するべきなのに私はどんな契約を握るべきか。 ▲二人(ヨシュア、カレブ)のゆえにヨルダンが分かれて、エリコが崩れて、アナク山地を占領して...このような答えがき始めた。その理由はカナンの地に入らなければならないためだ。そこで神殿を回復して世界福音化しなければならぬためだ。237、いやし、サミットを聞き取れなかったためにまた、捕虜になっていった。これをわかった初代教会とパウロを通して世界福音化が起きた。 ▲孤独(定刻祈り/定刻礼拝)+揺れる(常時祈り)+苦しい(集中祈り)→正確な契約の隊列の中に入りなさい。正確な契約のみことばの中に入りなさい。おもに現場で、選択するとき、話すとき。答えは難しくない。 ▲今週にみなさんの人生で神様の前で本当に貴重なことが始まるように願う。</p>	<p>* 結論 ▲私は世界福音化の隊列にどんな契約を握らなければならないのか。私は今、荒野の道を歩いていくのにどんな契約を握るべきか。カナンの地に入って神殿を回復するべきなのに私はどんな契約を握るべきか。 ▲二人(ヨシュア、カレブ)のゆえにヨルダンが分かれて、エリコが崩れて、アナク山地を占領して...このような答えがき始めた。その理由はカナンの地に入らなければならないためだ。そこで神殿を回復して世界福音化しなければならぬためだ。237、いやし、サミットを聞き取れなかったためにまた、捕虜になっていった。これをわかった初代教会とパウロを通して世界福音化が起きた。 ▲孤独(定刻祈り/定刻礼拝)+揺れる(常時祈り)+苦しい(集中祈り)→正確な契約の隊列の中に入りなさい。正確な契約のみことばの中に入りなさい。おもに現場で、選択するとき、話すとき。答えは難しくない。 ▲今週にみなさんの人生で神様の前で本当に貴重なことが始まるように願う。</p>	<p>3.家系(次世代)に記念になるようにしなさい(40節) 1)237、いやし、サミットにして送りだすように 2)身分-みなさんは神の子ども、この身分を記念するように。 3)権威-神の子どもになった権威があることを証明しなさい。</p> <p>* 結論→契約を握りなさい。そのときから、すべては答え!</p>	<p>3. 世の中を生かす教会のプラットフォーム5つ 1) 信徒の安らぎ — 信徒が安らぐことのできるプラットフォーム 2) 祈り — 祈ることができるプラットフォーム 3) いやし — 教会が実際にいやすことのできるプラットフォームを作りなさい 4) サミット — Remnantたちがサミットに行く道を見るプラットフォーム 5) 多民族 — 多民族のプラットフォーム</p> <p>結論 / プラットフォームの目的地 1) 目的地 — 荒野運動、ミソバ運動、ドタンの町運動、II列 19:14—35 (ヒゼキヤの神殿の答え)、見張り人運動、次世代を生かす会堂、流浪民族を回復する残りの者 2) 神様のみことばを伝達</p>

週間メッセージの流れ(2020.11.29.-2020.12.5)

1)聖日1部(11月29日)→偵察人の目(民14:1-10)

▲神の子どもであることが間違いないならば、未来を心配する必要はない。三つの理由→荒野で起きたすべてのことは神様の計画を成し遂げる祝福(コンセプト/コンテンツ/システム)+傷/福音の外にいれば滅亡、福音の中にいれば土台+三つを見つけない(福音化/御座化/時代サミット化の祝福)

- ①みことばのあらかじめ化→あらかじめ見る+あらかじめ持つ+あらかじめ味わう+あらかじめ征服+あらかじめ成就→現実にごだまされてはならない。
- ②みことばを現実化(現場化)→ 8節、9節
- ③みことばをミッション化→ 237、いやし、サミット
- ④結論→モーセ、ヨシュア、カレブが持った目を持ちなさい!

2)聖日2部(11月29日)→祈る神殿(民14:11-25)

▲Remnantが福音を悟って、自ら24祈りできるならば、どこへ行っても勝つことができる→悔い改め祈り+契約祈り+神様の栄光を回復する祈り!

- ①幕屋回復(雲の柱、火の柱)→至聖所+聖所
- ②会見の天幕回復→ 7つの力(契約の箱/燭台/香の壇/パンの机/洗盤/庭/油)+三つの祭り+契約の箱
- ③天幕回復→定刻祈り+いやし祈り+集中祈り
- ④神殿回復→カナン地の+神殿回復+世界福音化の座
- ⑤教会回復→救い(1)+力(3)+御座のしるし(8)
- ⑥結論→正確な契約を握れば今+次に+結果がくる。

3)区域教材(11月29日)→ 48課:(LVTNPO6) Nobody-私の現場(作品)(使1:1-2)

▲序論→ Nobodyの中に入ってきた人の特徴(何もない状態)で作品を作った)

- ①絶対契約を握ってその中にいる者→Remnant7人(絶対契約中)にいれば→絶対答えがくる!
- ②神様が備えておかれた作品5つ→ Nobody, No Way, No Where, No Answer, No Time(絶対不可能-絶対可能)
- ③三つ記念作品を残さない→教会(教会堂)、伝道と宣教(学校)、Remnant(RUTC)
- ④結論→ Nobody作品を作るキャラクター5つ(ビジョン、信仰、信仰生活、力、献身)

4) RTS集中の日(12月2日)→集中

▲1講:集中24(エペ6:18)

- ①序論→ 24の7つのポイント(本質+主と副+集中+至急なこと+流れ+専門性+霊的世界)→伝道者が持つ答え24は WITH+Immanuel+Oneness→定刻/集中/24祈り時間
- ②祈り24から出るCVDIP→ Dream24+Vision+Covenant+Image+Practice
- ③みことば24→みことばの背景+流れ+未来→預言の成就+みことばは生きて働く+個人に与えられるみことばが見える(契約の箱/三つの祭り/138)
- ④伝道24→イエスはキリストだ/キリストがイエスだ/イエスがキリストだ+復活メッセージ+毎日の生活の中で伝道の旅程の中にいろいろ方法がある)
- ⑤結論→ 10の奥義(独立/霊的事実/逆発想/シナジー/危機/無競争/再創造//サミット/砂漠荒地/絶対計画)→ローマ福音化→この位置の中にいなさい!

▲2講:集中25(使1:3)

- ①序論→暗やみ世界と神様の世界→神様が私にくださった身分と権威(25)
- ②霊的サミット→ 24/25/永遠+5力が生まれて+完成された62の生活の中に
- ③わざわざ止める25→神の国+ただ/唯一性/再創造のシステム+答えを与えることができる。
- ④世界福音化→捨てられた者/散らされた者/旅人+残りの者/残る者/残す者+No_Every
- ⑤結論→確保(10の奥義を見つけること+確信+証人として立つようになる)

5)第1回世界RTS大会1-2講(12月3日)→

▲1講:237いやしの働き(組織)

- ①序論→いやしの働き(唯一の働き-本人も分からない)病気(伝統文化/宗教偶像/貧困)+隠れた病気(サタンの12/サタンの子ども/奴隷)+見える病気(精神病/中毒/教会が閉鎖する状況)
- ②動機+いやし→分からない動機+分かる動機+残りの者
- ③刻印、根、体質+いやし→三つの祭り、契約の箱、使1:1、3、8を持って...

④生活+いやし(運命+いやし)→使13:1-12、使8:4-8、使13:5-12、使16:16-18、使19:8-20

⑤結論→ 237組織+みことば組織+いやし組織を作らなければならない。

▲2講:237サミットの働き(組織)

- ①序論→先にサミットの位置にいななければならない。そして、祈りについて5つを教えなさい。
- ②定刻祈り(刻印/根/体質-Covenant)→カルバリの丘、オリーブ山、マルコの屋上の間
- ③集中祈り(Vision)→使1:14ひたすら、使2:42専念、使8:4-8/使8:26-40/使13:1-4/使16:6-10/使19:1-7、心一つに
- ④24祈り(WO-Dream)→ WITH+Immanuel+Oneness
- ⑤25祈り(神の国-Image)→マタ6:10、マタ6:33、使1:3
- ⑥永遠祈り(御座祈り-Practice)→ピリ3:20背景、使12:1-25/使27:24-25、ロマ16:25-27
- ⑦結論→常に記憶-祈り旅行(旅程の中に)+非対面組織+対面訓練(237センター)

6)産業宣教(12月5日)→ OMCと第1、2、3RUTC答え(45)-(Remnant企業家ビジネスフォーラム礼拝)遠洋漁業(Blue Ocean)

▲全世界の実際の困難が、貧困(経済的、霊的)だ。それゆえ、あらかじめ準備すべきだが始まりが重要だ。内的証(霊的サミット/技能サミット/文化サミット→私の位置がこの中にあるべき)+外的証(ただ+唯一性+再創造)+奥義の証(独立/霊的事実/逆発想/シナジー/危機/無競争/再創造/サミット/砂漠荒地/荒地/なぜ?絶対)。みなさんの企業がBlue Oceanにならなければならない→生活化されなければならない。みなさんがする職業と企業の基準がなければならぬ。

- ①マタ28:16-20、絶望時代/あらゆる国の人々/弟子→天と地のすべての権威を持ってとも!
- ②マコ16:15-20、病気の時代/万民/いやし→御座の力ととも!
- ③ヨハ21:15-18、捨てられた時代/愛/小羊→身分回復と次世代!
- ④使1:8、完成時代/地の果て/証人→すべての人、すべての人に必要なことは1、3、8
- ⑤結論→福音的+専門的+時代的などが出てくる→あらかじめ5つ+CVDIP+LVTNPO

7)伝道学(12月5日)→伝道者の生活と第1、2、3RUTC答え(45)-あらかじめ味わった伝道者(使1:1-8)

▲伝道者はあらかじめ味わいなさい。今、人々は自ら失敗/地獄現場/精神病/心の病気が来る家を作っている。分かっただけはサタンが与えたのだ。神様を離れているので...それゆえ、伝道は味わうことの証、持ったことの証人だ。

- ①使1:1→ヨセフ(創37:1-11)、モーセ(出3:18-20)、ダビデ(詩23:1-6)、イザヤ(イザ7:14)、ベテロ(マタ16:16)
- ②使1:3→使1:1契約を握って集中(40日)、ミッション、神の国とそのこと味わう
- ③使1:8→重要な約束をくださったのだ。地の果てまで+力+証人である(証人になる!)
- ④結論→日ごとに上のことが地に成り立つのを見るようになる。これが伝道だ。

8)核心訓練(12月5日)→第1、2、3RUTC答え(45)-Remnantがあらかじめ味わった相続(嗣業)(イザ60:1-5)

▲Remnantの時最も重要な訓練が「サミット訓練」だ→それなら福音(12の問題から抜け出て神の子どもになること→終わりの祈り)必要なこと神様へ/霊的世界が分かたら必要なこと/神様がくださったミッションを見るようになる。正しい祈りの課題だ/24/25+神様のみことば(神様がくださったこと→絶対的-背景/時代を見ながら-流れ/未来が見える-成就)は何か?をはやく理解しなければならない。それでこそ伝道(事業/学業/職業-サミット-答えを与えること)、宣教(神様の地球の計画表-復活メッセージ/初代教会/マケドニア)が何か理解することができる→このとき、来る答えが「誰もできないこと」、神様にはできることをするようにする。ただ(使1:1)+唯一性(使1:3)+再創造(使1:8)の答えがくる。

- ①Remnantが歩いた道を見なさい→創39:1-6(ヨセフ-問題現場を生かす→今日を生かさない)、出3:1-20(モーセ-刻印-メッセージを聞きなさい)、詩78:70-72(ダビデ-現場祈り-小さい作品を作りなさい)、例19:19-21(エリシャ-農夫-選択/神様の声を聞きなさい)、列18:1-15(オバデヤ-王の臣下/エリヤの弟子-絶対必要な人)、イザ60:1-22(小さい者/弱い者-神様の時刻表は必ずくる)、使17:1/使18:4/使19:8(学校勉強-ローマ福音化)→これを私のこととして握らなければならない。
- ②結論→Remnantは勝った戦いを戦いにいくのだ+征服した現場を征服しに行くのだ+成就したことを見つけに行くのだ→Remnantは大きい器を準備しなさい!

9)区域教材(12月6日)→ 49課(LVTNPO7) Platform→伝道運動(イザ62:6-12)

▲序論→ Nobodyを誰が占領するのか。二つの戦争(PlatformとOutsourcing戦争)世の中には今現在「やすむPlatform」がない。これが大きい機会と答えだ。

- ①運命を変える安息の場プラットフォーム→運命をひっくり返す安息の場プラットフォーム(神様が私たちにくださった身分と権威)
- ②わざわざ止めるプラットフォーム5つ→ 21生活の本質+5祈り+7タラシ+9流れ+20戦略
- ③世の中を生かす教会プラットフォーム5つ→信徒やすらぎ+祈り+いやし+サミット+多民族のプラットフォーム
- ④結論→プラットフォームの目的地(荒野運動、ミツバ運動、ドタンの町運動、II列19:14-35(ヒゼキヤの神殿の答え)、見張り人運動、次世代を生かす会堂、流浪民族を回復する残りの者-神様のみことば(伝道))